

町長室から 田上町長 佐野 恒雄

二月になり、立春も過ぎて暖かい春が待ち遠しい時期になりました。暦の上では春とは言え、まだまだ厳しい寒さが続きます。三寒四温を繰り返しながら少しづつ暖かくなっていくことだと思います。ご自愛の上、新型コロナウイルスやインフルエンザへの感染対策の徹底と共に、体調管理に十分気を付けて頂きたいと思います。

さて、先月1月21日、首都圏にお住まいの田上町出身者の会、「ふるさと田上会」の第29回総会・新年会が東京都日暮里で開催され、ご案内を頂いて参加してまいりました。

新型コロナウイルスの感染が続き、昨年、一昨年と開催が見送られ久方ぶりの総会・新年会でありましたが、大変残念なことに会員の高齢化と減少が避けられず、役員会の決定を経て、今回の総会をもって解散の運びということでありました。時代の流れとはいえ実に残念でなりません。

平成5年に会が結成されてから、30年間にわたって会をまとめてこられた歴代の会長はじめ、高取会長、役員の皆様に心から感謝を申し上げます。本当に有難うございました。

今回で「ふるさと田上会」としての活動は終わりとなりましたが、これまでの絆、繋がりは消えるものではありません。それぞれお一人お一人からこれから田上に思いを馳せ、今までと変わらぬエールを送つていただければと思つております。新年会の閉会の前には全員で「ふるさと」を合唱して、会場を後にしました。

町では二月からひな巡り、三月に入るとうめまつり、五月になれば筍の季節がやってきます。その賑わいが、首都圏にお住まいの田上出身の皆さんのもとまで届くほど大きなものとなればと思っております。